

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 経営	経営学 I	駒田 純久	1 年次	秋

授業のキーワード	ビジネスのしくみ、企業と仕事、戦略
授業の概要	身近な商品や店舗からビジネスのしくみと働き方について理解を深めます。まずは「ビジネスについて知る」ことを目標にします。授業の後半からはマネジメント（経営学）の基礎を学習することになります。
期待される学習成果（目標）	1. 実際の企業のビジネスのしくみについて理解できる。 2. 経営学の用語・基礎理論を使って現実のビジネス活動を説明できる。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	授業の進め方、学習の仕方、経営学の全体像について説明します。	第 9 講	事業の多角化	多角化戦略、M&A と戦略提携について説明します。
第 2 講	経営学の全体像	経営学という学問分野と隣接する領域について説明します。	第 10 講	国際化のマネジメント	外資系企業の日本参入、日本企業の海外進出について説明します。
第 3 講	企業と会社	株式会社のしくみについて学びます。	第 11 講	マクロ組織のマネジメント	組織構造や組織図などの組織論の基礎を学びます
第 4 講	企業と市場（資本と労働）	「日本型」経営について学びます。	第 12 講	ミクロ組織のマネジメント	組織行動論の基礎とリーダーシップについて学びます。
第 5 講	企業と市場（商品の成り立ち）	商品という視点から、企業戦略や事業戦略を考えます。	第 13 講	キャリアデザイン	経営学におけるキャリアデザインについて説明します。
第 6 講	市場における競争①	市場のとらえ方、5つの競争要因について説明します。	第 14 講	コーポレート・ガバナンスと企業倫理	企業の不正や不祥事、倫理的な問題について議論します。
第 7 講	市場における競争②	3つの基本戦略について学びます。	第 15 講	まとめ	実際のケースを用いてこれまでの総復習をします。
第 8 講	ここまでの復習と中間テスト	実際のケースを使って復習します。	定期試験		記述試験を行います。中間と期末があります。
評価方法		発言などの授業への貢献（50%）、定期試験（50%） 積極的に発言するほど評価が高くなります。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
必要なときにプリントを配布します。			加護野忠男・吉村典久『1からの経営学 第2版』碩学舎、2,400 円。 伊丹敬之・加護野忠男『ゼミナール経営学入門 第3版』日本経済新聞社、3,000 円 藤田誠『経営学入門』中央経済社、2,400 円。		